

第 8 期計画 進行管理シートについて

第 8 期計画の進行管理は、基本方針ごとに行います。基本方針ごとの進行管理は、基本方針ごとの現状と課題に基づき、次のシートに評価等を入力することで行います。

【図】基本方針ごとの進行管理シート（案）

基本方針 1 高齢者の多様な生きがいがづくりの支援		
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に様々な活動に参加し、外出する高齢者が多くみられる傾向にある。 ・65歳を超えても就労を希望する割合が高い。 ・アクティブシニアが増加している傾向にある。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の社会参加の機会の充実。 ・高齢者が地域で活躍するための更なる仕組みづくり。 ・更なる外出のきっかけづくり。 ・就労意向の高まりに対応できる就労支援の実施。 	
施策の方向性	社会参加	(1) 高齢者の社会参加の促進と地域活動の支援
	趣味・生きがい	(2) 趣味や生きがいがづくりの支援
	就労	(3) 就労支援の充実
令和3年度	評価	
	課題	
	今後の取組	
令和4年度	評価	
	課題	
	今後の取組	
令和5年度	評価	
	課題	
3か年総合評価		

基本方針2 高齢者の健康づくりと介護予防の充実

現状	<ul style="list-style-type: none"> 本市の高齢者は自発的に健康づくりへの取組を行っている方が多い。 要介護等の状態を悪化させないために介護予防事業への取組が重要となる。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> 要介護等の状態となる原因疾病の重度化防止。 身体機能を維持向上できるようなサービスの充実化。 多くの方への健康づくり、健康増進に関する事業等の周知。 介護予防事業へのより多くの方の参加。 	
施策の方向性	健康	(1) 健康づくり、健康増進
	介護予防	(2) 介護予防の取組支援及び介護予防に対する意識の啓発
令和3年度	評価	
	課題	
	今後の取組	
令和4年度	評価	
	課題	
	今後の取組	
令和5年度	評価	
	課題	
3か年総合評価		

基本方針3 高齢者が安心して暮らせるまちづくり

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の振り込め詐欺の発生件数は県内でも多い状況。 ・近年は台風などの災害が多く発生している状況。 ・災害時や緊急時に身近で手助けしてくれる人がいない高齢者のうち、ひとり暮らしの高齢者の割合が高い。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が安心・安全・快適に生活できるまちづくり。 ・振り込め詐欺等への注意喚起。 ・災害に対して自助の意識啓発。 ・関連機関・地域との連携の推進。 	
施策の方向性	住環境	(1) 高齢社会に対応した住環境づくり
	安心・安全	(2) 安心・安全なまちづくり
	災害	(3) 災害に強いまちづくり
	住まい	(4) 高齢者の住まいの確保
令和3年度	評価	
	課題	
	今後の取組	
令和4年度	評価	
	課題	
	今後の取組	
令和5年度	評価	
	課題	
3か年総合評価		

基本方針4 地域における高齢者の支援体制づくり

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターを13地区に設置し、相談支援体制を整えた。 ・地域包括ケアシステムの基盤整備は概ね進めることが出来た。 ・主な介護者の相談先は、地域包括支援センターやケアマネジャーが多い。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの周知・啓発。 ・介護者の負担軽減。 ・成年後見制度の周知・啓発。 ・自分らしい最期を迎えるための準備の必要性の周知。 ・医療と介護の連携。 	
施策の方向性	相談（地域）	（1）地域の相談窓口の周知と機能強化
	見守り	（2）地域力を活かした見守り及び支援体制づくりの推進
	生活支援	（3）生活支援サービス
	権利擁護	（4）高齢者の権利擁護の推進
	医療・介護	（5）在宅医療及び医療と介護の連携の推進
	情報提供	（6）高齢者への分かりやすい情報の提供
令和3年度	評価	
	課題	
	今後の取組	
令和4年度	評価	
	課題	
	今後の取組	
令和5年度	評価	
	課題	
3か年総合評価		

基本方針5 認知症の早期発見と認知症高齢者を支える体制づくり

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者の数は増加傾向にある。 ・認知症に関する相談件数は増加傾向にある。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防のための取組の強化 ・認知症になった方が住み慣れた地域で生活できるような支援の取組の強化。 ・認知症に関する相談窓口の周知。 ・認知症の家族等が相談できる場や接し方を学ぶ場の充実。 	
施策の方向性	予防	(1) 認知症の予防に向けた取組の充実強化
	早期発見・対応	(2) 認知症の早期発見・早期対応に向けた取組
	知識・理解	(3) 認知症に対する正しい知識・理解の普及啓発
	相談（認知症）	(4) 認知症に関する相談窓口の充実強化
	支援	(5) 認知症高齢者の支援体制づくり
令和3年度	評価	
	課題	
	今後の取組	
令和4年度	評価	
	課題	
	今後の取組	
令和5年度	評価	
	課題	
3か年総合評価		

基本方針6 介護給付費等の将来見通しと介護保険料

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者人口は年々増加しており、特に後期高齢者は今後も増加が見込まれる。 ・要介護等認定者数は年々増加しており、今後も増加が見込まれる。 ・介護保険サービス利用者数は年々増加しており、今後も増加が見込まれる。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期的な介護需要を踏まえた適正なサービス基盤の整備。 ・持続可能な介護保険制度の構築のための介護給付の適正化。 ・介護サービスを支える人的基盤の整備。 	
施策の方向性	給付等の見込量	(1) 保険給付等の将来見通し
	施設整備	(2) 介護保険施設等の整備目標の設定
	給付適正化	(3) 給付適正化の推進
	事業者支援	(4) 介護事業者への支援
	人材確保	(5) 介護人材の確保・定着、業務効率化への取組
令和3年度	評価	
	課題	
	今後の取組	
令和4年度	評価	
	課題	
	今後の取組	
令和5年度	評価	
	課題	
3か年総合評価		